



【バスケットボール女子決勝・八学光星―柴田】
延長戦、八学光星は福田幸菜(左)がシュートを
決めて58―59と追いつがる

光星女子準V 延長戦で涙

○バスケットボール
女子の八学光星は宿敵・
柴田との決勝に臨み、延
長戦の末に敗れた。春季
大会でも6点差で負けて

おり、リベンジは果たせ
なかった。高橋のあま
将は「『悔しい』しか
ない」と唇をかんだ。
第1クォーター(Q)

から激しく競り合った。
守備では粘り強く、リバ
ウンドを一回で取り切っ
て素早く攻撃に切り替え
るという、これまで取り

組んできた成果をしっか
りと発揮した。
第4Qでは残り4分半
で56―47とリードを広げ
た。だが、そこから柴田の
猛追を受けて連続失点。
試合終了まで残り41秒で
3点シュートを決められ
延長戦にもつれ込んだ。
敗因について「セカン
ドチャンスを取り切れな
かった。決定力不足もあ
った」と高橋。一方、5
人で守って5人で攻める
という八学光星らしさを
コートで表現した自負は
ある。高橋は「みんな力
は出し切った」と最後は
小さく笑みをこぼした。

組んできた成果をしっか
りと発揮した。
第4Qでは残り4分半
で56―47とリードを広げ
た。だが、そこから柴田の
猛追を受けて連続失点。
試合終了まで残り41秒で
3点シュートを決められ
延長戦にもつれ込んだ。
敗因について「セカン
ドチャンスを取り切れな
かった。決定力不足もあ
った」と高橋。一方、5
人で守って5人で攻める
という八学光星らしさを
コートで表現した自負は
ある。高橋は「みんな力
は出し切った」と最後は
小さく笑みをこぼした。